

原文

キリスト教にとっての異教について理解しがたい表現である。

である。異教は、キリスト教・ユダヤ教以外の宗教のことでおにもギリシア・ローマやゲルマンの多神教をさした。

(* 関連修正 p.26 本文 7～8行目)

(意見番号5番の修正に伴い、キーワードが指す内容は、テオドシウス帝時代のものであることを明確にするため、本文を修正する)

392年にはテオドシウス帝がアタナシウス派キリスト教をローマ帝国の国教と定めた。このころには、

修正文

である。異教はキリスト教以外の宗教のことで、古代ではおもにギリシア・ローマの多神教をさした。

(地色・体裁は変更しない)

392年にはテオドシウス帝がすべての異教を

Theodosius
在 379～395

▶①

禁止してアタナシウス派キリスト教を国教とした。このころには、